

3 ドアクローザの調整

⚠ 注意

- 各種取付けねじは、必ず締付けてください。締付けがゆるいと落下・故障の原因になります。
- ※各種取付けねじは、(6)ネジ緩み箇所の点検を参照してください。

お願い

- 閉じ速度は、早くしすぎないでください。指などはさむおそれがあります。
- 調整ねじは、遅くなる方から早くなる方へ調整してください。
- 調整ねじは、左へ1回転以上回転させないでください。油もれを起こすおそれがあります。

※ご使用中にいろいろな不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと、ドアクローザが破損し、人身事故などの原因になるおそれがあります。次のような不具合がないかどうかお手入れのときなどを利用して点検してください。

(現象)	(考えられる原因)	(点検箇所)	(対処方法)
ドアの閉じる速度が徐々に速く、または遅くなった	季節の温度変化など	速度調整ねじ	(1)閉じ速度の調整方法を参照願います
ドアの閉じる速度が急に速くなった	油漏れ	ドアクローザ本体	施工された業者様に修理依頼願います
ドアの閉じる速度が急に遅くなった	油の流れが詰まっている	速度調整ねじ	(1)閉じ速度の調整方法を参照願います
閉じる際「ボタン」と大きな音がするようになった	ねじの緩み	取付ねじ	(6)ネジ緩み箇所の点検を参照願います
	油漏れ	ドアクローザ本体	施工された業者様に修理依頼願います
	ラッチング機構が強すぎる	ラッチングアクション調整ねじ	(2)ラッチングアクションの調整を参照願います
ドアが所定の開放位置で止まらなくなった(ストップ付)	ストップつまみ(ねじ)の緩み	ストップ装置	(3)ストップ角度の設定と(4)ストップ角度の再設定を参照願います
ドアがスムーズに閉まらなくなったり異音が発生するようになった	ねじの緩み	取付ねじ	(6)ネジ緩み箇所の点検を参照願います
	1,2速のバランスが早い	速度調整ねじ	(1)閉じ速度の調整方法を参照願います
ドアが閉まりきらなくなったり気密材とのすき間ができるようになった	ドアの熱そり (P.49を参照してください)	ラッチングアクション調整ねじ	(2)ラッチングアクションの調整を参照願います

(1) 閉じ速度の調整

- ①閉じ速度は、第1速度区間及び第2速度区間、それぞれ個別の調整ねじで行います。
- ②速度調整ねじを左右いずれかに回転させます。適正速度は、ドアの閉じ始めから閉じ終わりまで5~8秒位です。

(2) ラッチングアクションの調整

- ラッチングアクションは、ドアが閉鎖位置直前(約3°)まできた時点でドアを素早く閉める機能です。風が強くとドアが閉まりきらない場合などに使用します。
- ラッチングアクション調整ねじを反時計方向に回転すると、素早くドアが閉まります。
- ※ラッチングアクション調整ねじは左へ2回転以上回転させないでください。

